

“改革派伝統における 哲学の応用”

参加無料
予約不要

2026年4月10日(金)

午後1時30分～3時30分 (午前の入学式後)



講演は神学校ホームページからYouTube配信いたします。日本語訳のダウンロードも可能です。

講師

サイツマ・デイビッド先生(東京キリスト教大学神学研究科准教授)

(講師プロフィール)

1979年米国ミシガン州生まれ、東京育ち。カルヴァン神学校にて神学研究修士(M.T.S.、2006年)、神学修士(Th.M.、2008年)を取得。プリンストン神学校にて教会史を専門に博士号(Ph.D.、2013年)を取得。著書『Richard Baxter and the Mechanical Philosophers』(Oxford University Press、2017)、『John Calvin and Virtue Ethics: Augustinian and Aristotelian Themes』(Journal of Religious Ethics、2020)、『Sixteenth-Century Reformed Reception of Aquinas』in Oxford Handbook of the Reception of Aquinas (Oxford University Press、2021)、他。

講師
より

※この講演は、日本語訳文を配布したうえでの英語による講演となります。

「今回の開講講演では、16世紀から17世紀の改革派神学における哲学の応用について論じます。この時代、改革派神学者たちは、哲学は神学にとって不可欠であるが、従属的な役割を果たすべきだと説いていました。しかし、17世紀後半にデカルト主義が台頭すると、改革派神学者たちは信仰と理性、また神学と哲学の関係を再考しました。哲学と神学の関係は、より独立し、切り離されたものとして見直されたのです。」

神戸改革派神学校 神戸市北区菫蒲が丘3-1-3

電話 078 (952) 2266

HP: www.krts.net Email: rcj-kobe2266@nifty.com

